

## 再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	農業農村整備事業（水質保全対策事業）				
地区名	にっしんせいぶ 日進西部地区				
事業箇所	日進市 <small>おりどちょう</small> 折戸町 外				
事業のあらまし	<p>本地区の対象地域は、日進市の西部に位置する1級河川天白川流域に広がる平坦な水田地帯である。都市化の進展等により、水源である河川やため池の水質が悪化したため、1976年度から1980年度にかけて水質障害対策事業により愛知用水に水源転換した。</p> <p>その後、40年ほど経過し施設の老朽化が進み、漏水が頻発するなど、安定した用水供給に支障をきたす状況となった。</p> <p>このため、本施設の更新整備を行うことで従前の用水機能を維持し、農業生産の維持及び農業経営の安定化を図る。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>従前の用水機能を維持し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図る。</p> <p>【副次目標】</p> <p>なし</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2016年度)	再評価時 (2021年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2017～2022	2017～2023	他事業調整による延伸	
	事業費（億円）	7.9	8.7		
	経費内訳	工事費	7.2	7.9	労務資材費の増
		用補費	0.3	0.3	
		その他	0.5	0.5	
事業内容	用水路工 4.3km	用水路工 4.3km			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>用水路の老朽化により、漏水が頻発していることから、用水路の更新整備が必要になっている。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>未改修区間では依然として老朽化が進んでおり、必要性に変化はない。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>用水路の老朽化が進み、安定した用水供給に支障をきたしている状況は変わっていない。</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p><b>B</b>： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>【理由】 未改修区間では老朽化による漏水は頻発しており、改修が必要な状況は継続している。</p>		

1) 進捗状況

【事業計画及び実績】

		2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	合計
工種区分	調査・設計	←→							
	用地補償						←→		
	工事		←→					←→	
事業費(億円)	前回計画	6.0			1.9				7.9
	実績	5.8							5.8
	今回計画	5.8					2.9		8.7

【進捗率】

	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率	
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】
延長(km)	3.2	2.6	81%	4.3	60%
事業費(億円)	6.0	5.8	97%	8.7	67%
工事費	5.7	5.6	98%	7.9	71%
用補費	0.1	0.0	0%	0.3	0%
その他	0.2	0.2	100%	0.5	40%

【施工済みの内容】

用水路工 L=2.6km

2) 未着手又は長期化の理由

市の事業との調整に不測の期間を要し、事業期間を1年間延伸した。

3) 今後の事業進捗の見込み

【阻害要因】

該当なし

【今後の見込み】

今後、予算確保に努めながら事業の進捗を図り、予定工期内の完了を目指す。

判定

**B**

- A: これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。
- B**: 次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）
- ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。
  - これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。
  - ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。
- C: 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。

【理由】

事業期間を延長したことにより、ほぼ計画通りの完成が見込まれるため。

Ⅲ 対応方針	
<b>継続</b>	中止：上記①～②の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目）    □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>施設の維持管理状況を確認。</p>	